

平成19年度第4回(7月)理事会議事録

- ◇ 日時：平成19年7月12日(木)午後6時35分～7時18分
- ◇ 会場：社団法人大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者：森嶋、今井、運天、高田、吉本、大垣、竹浦、荒木、田畑、井戸田
北中、山田、酒井、神農、宮野、東野、事務(岩崎、仲野)
- ◇ 欠席者：清水、高橋、出野、村上
- ◇ 議長：森嶋

【討議内容】

I. 行動報告(6月分)

- 6月1日 大阪府薬剤師会
今井
- 2日 学会庶務部会
今井
- 4日 浅田会計事務所
運天、荒木
- 7日 第3回府民健康フォーラム打ち合わせ
森嶋、運天、竹浦
大阪府庁へ年度報告提出
森嶋、今井、運天
大阪府健康福祉部地域保健福祉室健康づくり感染症課
森嶋、今井、運天
- 9日 認定総合監理技師認定部会あり方検討委員会
森嶋
- 13日 近畿臨床検査技師会会長会議
森嶋
近畿臨床検査技師会理事会
森嶋、今井、運天、荒木、東野
近畿臨床検査技師会チーム医療推進委員会
森嶋
- 14日 理事会・学会実行委員会
森嶋、今井、運天、吉本、高田、田畑、竹浦、荒木、清水、山田、出野、
酒井、北中、宮野、東野、村上
- 15日 平成19年度近畿地区学会共同開催連絡会議(通算8回目)
森嶋、今井、運天、吉本、高田、田畑、井戸田、荒木、出野、宮野、
- 16日 第10回大臨技フォーラム
森嶋、今井、運天、吉本、高田、田畑、荒木、山田、出野、高橋、酒井、
宮野、村上
- 19日 渉外部会
北中

- 20日 総務部会
運天、吉本、荒木、山田
- 21日 情報組織部会
井戸田、酒井
地区事業部会
田畑、高橋、出野
- 27日 常務理事会
森嶋、今井、運天、吉本、高田、荒木
- 28日 中央支部会
田畑
- 30日 第52回日本臨床検査医学会近畿支部例会
森嶋

II. 経過報告

1. 日臨技

報告事項 特になし

- ・ 平成19年度各種助成金送金一覧表に沿って説明あり(日臨技より業務委託金)
- ### 2. 近臨技

理事会開催なし

3. 事務局

〈総務部〉部会開催(6月20日)

- ・ 6月理事会開催準備。
- ・ 平成19年度大臨技会報の作成について検討した。
- ・ 第47回近畿医学検査学会の進捗状況および役割担当について報告した。
- ・ 公益法人制度改革に伴う日臨技と地区技師会との関係について討議した。
- ・ 日臨技生涯教育点数改訂への対応について討議した。

〈会計〉

- ・ 4月度収支計算書を作成。

〈広報〉

- ・ 大臨技ニュース7月号発行した。
- ・ 大臨技ホームページおよび近畿学会ホームページを更新した。

〈渉外部〉部会開催(6月19日)

- ・ 8月の献血進捗状況の確認を行った。
- ・ 近畿学会の世話人参加者確認を行った。

4. 事業局

〈情報組織部〉部会開催(6月21日)

- ・ 新入会員研修会について、内容・募集方法を検討した。

日 時：平成19年8月18日(土) 14:30~17:00

場 所：大阪府立成人病センター 本館5階会議室

テーマ：「臨床検査技師としての勉強法を伝授します」

参加希望者は、事前申込をする。(参加者を募る)

〈地区事業部〉部会開催(6月21日)

- ・ 平成 19 年 6 月 16 日（土）第 10 回大臨技フォーラムの反省を行なった
参加人数 126 名。82 名(会員)、44 名（賛助会員）
- ・ 近畿学会について
役割分担について討議した。
- ・ 会員交流会について
10/21(日)午前中に開催し近臨技事業とする。地区事業部がサポートを行う。
〈学術部〉部会開催なし

III. データ共有化について

第 10 回大臨技フォーラム(6 月 16 日開催)にて、始めて会員に公開した。

〈感想〉

- ・ 基幹施設同士が相談し合えるようにメーリングリストの検討が必要。
- ・ 専門的で難しかった。
- ・ いずれ各施設でデータを共有し、最終的には理解が得られるように、大臨技でまとめ、広報したい。
- ・ 業者(メーカー)が関心を持っている。
(8/末に勉強会をと、メーカー側からの要望があった。)
- ・ 必要性については理解できるが、大臨技としてどのようなやり方をするのか、検討する必要がある。
- ・ 細かいところをきっちり議論して詰める。
- ・ プール血清等の予想される問題点が多くあり、慎重に推進委員会等で早々に議論する必要がある。
- ・ 広報はしていくが、一方的でなく、やり方は、決まったことを広報する。

IV. 府民フォーラムについて

日 時：平成 19 年 10 月 20 日(土) 14：00～17：00

場 所：毎日新聞ビル オーバルホール

主 催：(社)大阪府薬剤師会・(社)大阪府臨床検査技師会・(社)大阪府栄養士会

後 援（予定）：大阪府、大阪市、堺市、東大阪市、高槻市

対 象：大阪府民

テーマ：「メタボリックシンドロームを考える」

広報関係：チラシ 2000 枚準備（地区事業部が担当で 8 月位に出来る予定）

近隣地区(中央支部)を中心に広報する。新聞広告による広報もする。

V. その他

- ・ 大臨技・大放技合同フォーラムについて
平成 20 年 1 月 19 日（会場の都合で早まる可能性あり）を予定しており、“癌”についてのテーマを考えている。
- ・ 後援予定である大阪市(保健医療対策課)、大阪府(健康づくり感染症課感染症グループ)窓口が異なるので、大臨技に任せてもらえるよう提案している。

【 議 題 】

1. コピー機とプリンターについて

平成 20 年でリース契約満了になっているが、故障の頻度が多く、メンテナンスに来てもらう回数が増え、コピー枚数の増加等により業者側から本年度よりの更新提案

の申し入れがあった。

- ・コピー機の契約更新と市販のプリンター購入の提案を総務部に一任した。

2. その他

- ・大放技より大臨技ホームページとのリンク要請依頼があった。

(相互に情報を交流することにより、府民に対しより良い医療を提供するため)

今後、関係団体サイトとして設定する予定。総務部に一任する。(原則的に受託の意向)

- ・日臨技は、各地区を支部化にすることにより助成し、公益性をアピールして存在を促すために近臨技を近畿支部として考えている。

日臨技による近臨技支部化についての問題点を総務部で意見をまとめる。分担金等

- ・学術研修会について、提案し、大臨技としては問題ないと近臨技学術担当に報告済。